

2026年度 荒川区立第三中学校

スクールカウンセラーだより No.2 (6~7月号)



—— 教育相談室からのメッセージ ——

スクールカウンセラーの研修会に参加して

早いもので1学期も後半ですね。いよいよ運動会、そして期末考査へと続きます。中間考査が無くなって少しは楽？と思ったのも束の間、結局は慌しさの中、あっという間に時が過ぎました。

さて我々スクールカウンセラー(SC)にとっては毎年のことながら、この1学期にはいろいろな研修会があります。心理専門職としてのスキルや資質向上のための研修は、個人のキャリアやペースに応じて様々にありますが、SCに特化したことかというと「荒川区SC連絡会」「東京学校臨床心理研究会(全体会・地域会)」「東京都教育庁SC連絡会」等です。特に前二者については地域の学校毎にも集まって、顔合わせ&互いの情報交換等も交え、とても重要です。週1日の、しかも単独配置状況だと、とかく孤立しがち。対面の他、Zoomにて各校での様子を話し合いながら、立場を同じくしあう方々との語らいは貴重です。

そして後者は大会場に1000人規模が集まったもので、今年のテーマは「子どもたちのいのちを守るために」でした。講師は九州の窪田由紀先生で1年前、この「たより No.2」においても紹介させていただきました。日本では自殺者が毎年3万人という状況が長く続いていたわけですが、ようやく2万人台へ減りました。しかし、小中高校生だけは増え続け、令和7年には全国で538名が亡くなりました。この場合、「抑うつ症状が強い(援助が必要な)人ほど、危機に陥っても援助を求めようとしない」とのこと。ではどうすればよいのか？1つは周囲の子(ゲートキーパー)の力を借りて早目に大人につなげてもらうこと、2つ目は「何かあったら相談してね」ではなく「また声をかけてみるね」が大切とのことでした。そして3つ目、これは参加者へのワークでもありましたが、「自らを傷つける行為を示す子どもへの声かけ演習」でした。互いに



発行日：2026年6月5日

発行者：荒川区立第三中学校 TEL：03-3801-5808 (職員室)

住所：〒116-0003 荒川区南千住 8-10-1

児童・生徒役、教師役を体験しつつ、シェアリングを行なったわけですが、やはりこうしたシナリオロールプレイは盛り上がりますね。座学よりも実習を交えての研修は、身体を介してしっかりと身につきます。

とはいえ現在、新1年生への全員面接をしていると、健康に楽しく中学校生活を送っている子どもたちがとても多いことを日々感じさせられます。その意味では先のような心配な子どもたちだけではなく、どんな子にとっても困ったいろいろな大人がうまく手を貸してくれる学校(まさにチーム学校!)になっていることが大切だろうな…、と改めて思わされた研修会でもありました。(平野 学)

.....

カウンセラー紹介 (公認心理師・臨床心理士)

野口 直輝 (のぐち なおき) 木曜日 8:15~13:00 または 13:00~17:00

平野 学 (ひらの まなぶ) 金曜日 10:00~18:30

6月の予定

野口 平野

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7月の予定

野口 平野

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

(▽ 午前、△ 午後)